

徳島

in 小松島

NPO法人
とくしま有機農業
サポートセンター

お米作りの1年をシッ
カリ研修!

2025年度 第22期 春開講 予定

お米の有機栽培研修生募集!

環境を守る次世代水稲栽培で
小松島市にやってきたカウントリ



お米

農閑期には野菜
栽培も勉強!

～高栄養で美味しいお米をつくり、生物環境保全のための理論と知識を
身に付けた次世代水稲有機農業技術者を育成するプログラム～

- 次世代水稲有機農業技術者を育成するプログラム!
- 高栄養価で美味しいお米づくりを目指す!
- 有機水稲の現場で活用できる知識を習得!
- 植物生理に則った栽培理論と実践を学び習得!
- お米の「美味しさ」には、その栽培にワケがある!
- 待望の高品質・多収穫の有機水稲技術!

オーガニック・ワーカー養成科 (有機農業技術者)

2024年10月1日現在

稲作コース

研修
目標

有機のお米の栽培化学・植物生理・生物や環境を豊かにする農業の知識と技術
を身に付け、将来独立やお米の生産現場で即戦力となる人材を目指す

研修
期間

2025年3月～2026年3月ごろの見込み
(最長2年の延長制度あり) ※現在組立中のため要件などが変更になる場合あり

募集対象：徳島で就農を目指して取り組める方 年齢:20歳～45歳 要普通自動車免許

特定非営利活動法人とくしま有機サポートセンター

住所:徳島県小松島市檜渚町字間町11-4

TEL & FAX:0885-37-2038

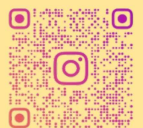
Mail:info@komatushimayuuki.com

URL:https://www.komatushimayuuki.com



ホームページ



facebook Instagram



お米の有機栽培の勉強をしてみませんか?
 植物生理を学んで活かす!
 次世代水稲技術で食を豊かにして人の健康を支える!
 食べられる方に笑顔を健康を!

研修目標	有機のお米生産の栽培科学・植物生理、生物や環境を豊かにする農業の知識と技術を身に付け、お米の生産現場で即戦力となる人材を目指す	募集対象	有機栽培のお米作りに強い興味があり、研修後に小松島（近隣の市町村を含む）で就農を目指して取り組める方 年齢：20歳～45歳 必要資格：普通自動車運転免許（MT）
募集人数	2～5名	応募方法	①履歴書 ②応募動機（有機水稲研修を志望する理由、将来の就農計画など。1000字程度/書式自由）を当センターまでメールまたはご郵送ください。書類選考の上、面接日時をご連絡いたします。
研修期間	1年間（最長2年の延長制度有）		
募集期間	随時		
研修内容	・BLOF理論（生態系調和型農業理論）に基づく有機水稲栽培技術・BLOF理論の基礎（ミネラル、炭水化物、アミノ酸肥料、微生物） ・BLOF稲作（無農薬の苗づくり、水管理、白根栽培、秋処理） ・土壌分析・施肥設計・農業機械の使い方、メンテナンス ※農閑期には、野菜の栽培研修も行います	その他	・研修時間：08:30～17:30 月～金（天候やイベント開催により振替あり） ・次世代人材投資資金、準備型の受入可 ・サポートセンター内に単身用宿泊施設完備
受講料	無料（但しテキスト代金が必要で10,000円程度） ※実習圃場や農家実習への交通費は自己負担 ※現在検討中 内容変更の場合あり		 <p>宿泊室</p>  <p>講師はBLOFインストラクターの ←西田副理事長と 浜田副理事長→</p>

農業体験ボランティア募集中♪

農業体験しませんか？

～こんな方におすすめ～

- ターンなどを検討中で農業に興味があるが未経験なの農作業の体験をしたい。
- 有機農法やBLOF理論に興味があり、土壌分析や有機資材を利用した土づくりを学びたい

気になる方はまずはこちらのQRコードよりお問い合わせください



農作業体験

農業機械体験

収穫体験

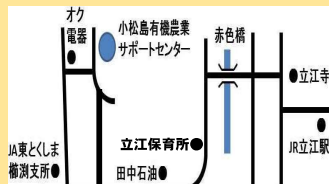
特定非営利活動法人とくしま有機サポートセンター

住所：徳島県小松島市榑瀨町字間町11-4

TEL & FAX: 0885-37-2038

Mail: info@komatushimayuuki.com

URL: https://www.komatushimayuuki.com



facebook Instagram



農業機械オペレーター研修

【研修受講対象】

- ・生協職員、リンクス職員

【期間】

2025年とくしま有機農業サポートセンター研修プログラム (Ⅱ)

予定日	曜日	講師名	研修内容		
2月26日	水		秧種温湯処理 ハウス内プール育苗置き場作成		塩水選(種秧の選定の仕方) 温湯処理(酵素菌液と温湯処理の違いとは)
3月6日	木	西田氏	blof稲作講義 温湯処理 酵素菌液処理		浸種 一斉出芽させるための処理と訂正温度と発芽処理
3月7日	金				ミミズ覆土を使った水稲苗作りとプール育苗 被覆資材の使い方
3月13日	木	西田氏	苗箱土入れ 秧播き 苗被覆資材撤去について	ハウス内	健全苗を作るためのポイントとタイミング 水分量や被覆資材
3月14日	金				
3月20日	木		元肥 トラクター耕耘 苗箱土入れ 秧播き		ブロードキャスター散布方法 トラクターの耕耘方法 耕耘深さ 水分加減
3月21日	金		苗被覆資材の撤去		被覆資材の撤去後の苗管理について どの様な苗が無農薬栽培に適しているか
3月27日	木				
3月28日	金				
4月17日	木	櫻山氏	荒代播き 仕上げハロー 酵素菌液作り		田んぼの代播き方法 高低差の無い田んぼにするには 荒代播き ハロー仕上げ
4月18日	金	窪田氏	田植え機操作 田植え		田植えのの注意点 株間 植え深さ 外周の回り方 田植え後の水管理 除草剤等
4月21日	月	服部氏	サイバーハローの本代播き		田んぼの代播き方法 高低差の無い田んぼにするには 荒代播き ハロー仕上げ
4月22日	火		田植え 酵素菌液散布	小雨決行	
4月25日	金	西田氏	blof稲作講義 管理	白根観察	稲の分けぬ肥 幼穂形成期 穂肥のタイミングと必要な養分 水管理等
5月16日	金				
5月29日	木		雑草刈り ウイングモア-		
5月30日	金	西田氏	穂肥追肥 酵素菌散布	白根観察	穂肥の仕方
6月26日	木	西田氏	水稲高温障害対策	白根観察	
7月30日	水		落水 雑草刈り ウイングモア-		
7月31日	木				
8月1日	金				
8月20日	水	窪田氏	稲刈り準備 コンバイン操作 稲刈り 稲運搬	雨天中止	コンバインで稲刈りの仕方 稲わらを詰まらせないコンバイン操作方法
8月21日	木	窪田氏	乾燥機振り施設 米運搬		
8月22日	金				
8月25日	月	氏	米検査等		
8月26日	火				
8月27日	水				
8月28日	木				
8月29日	金				
10月22日	水	田村氏	田村のタマゴ鶏農工場見学		
10月23日	木	西田氏	秋処理		
10月24日	金				

動きやすい服装 帽子 手袋 長靴 レインウエア

【研修対象機械】

- ・トラクター
（ブロードキャスター） ・ ・ 秋処理、春耕起
（ハロー） ・ ・ 代かき
（ウイングモアー） ・ ・ 畦畔草刈り
- ・田植え機 ・ ・ ・ ・ ・ 田植え
- ・コンバイン ・ ・ ・ ・ ・ 稲刈り
- ・軽トラック ・ ・ ・ ・ ・ 各種運搬
- ・積載車 ・ ・ ・ ・ ・ 乗車型農業機械の輸送
- ・糶摺り乾燥機 ・ ・ ・ ・ ・ 糶摺り、フレコン詰作業

////////////////////////////////////

- ・その他
（糶種温湯処理）
（苗箱作業「土入れ・糶播き・苗被覆資材撤去」）

【サポートセンター⇄生協⇄リンクス⇄コープ有機 各間での確認事項】

- ・2025年冬までは研修対象期間とし、2026年春より他圃場へのヘルプ作業も引き受けていく。
- ・作業圃場の選定と該当日の機械確保および管理はサポートセンターの業務とする。
- ・2026年春以降において、他圃場での作業を行う場合、依頼農家（圃場主）との打ち合わせはサポートセンターが担当する。
- ・依頼農家との間で発生する発注・請求などの事務処理はサポートセンターが担当する。
- ・サポートセンターは依頼農家から払い込まれる金額〇〇を業務を担当した職員が所属する組織へ支払うものとする。

【研修を受ける職員の処遇】

- ・研修期間およびヘルプ作業時間について、基本、拘束時間は9時間とし、間で1時間の休憩を取得するものとする。
- ・1日作業の場合は昼食費用の補助を支給
- ・複数日にまたがって作業を行う場合は、朝・昼・夕の食事費用の補助を支給。ただし初日と最終日に関しては一部を支給する。

例) 3日間の連続研修もしくは勤務の場合（初日は午後より勤務、最終日は夕方終了）
1日目（夕食支給対象） 2日目（朝・昼・夕食支給対象） 3日目（朝・昼食支給対象）

.....

【未着手の項目】

- ・実際に他圃場へヘルプに入る場合の条件（コープ自然派への出荷確約や日時の調整、委託費用の処理方法など）
- ・もともとコープ自然派へ出荷いただいている農家さんとそれ以外の農家さんとの設定に差を持たせるのかどうか。
- ・技術取得の状況評価を誰が・いつ・どの様に行うのか
- ・使用機械の故障や破損および事故時の補償（対人対物）
- ・リンクス職員が従事する場合、配送手当などの通常配送業務で付与される手当の取扱い
- ・宿泊および移動にかかる費用
- ・リンクス職員が従事する場合、通常配送業務をどのように埋めるのか
- ・事業としての目標や計画などはどこで立てるのか